

## 第16回エコパークかごしま安全監視委員会 会議概要

- 1 開催日時  
令和6年8月22日（木） 午後2時から3時まで
- 2 開催場所  
薩摩川内市（エコパークかごしま管理棟会議室等）
- 3 出席者
  - (1) 出席委員 12名（委員数 13名）  
川永野自治会：有馬 純郎，有馬 茂  
木場茶屋自治会：村山 正己，有馬 文徳  
百次大原野自治会：村尾 實  
東大谷自治会：岩月 洋美，福山 達夫  
学識経験者：北村 良介 鹿児島大学名誉教授（委員長）  
樋口 壯太郎 福岡大学名誉教授  
本間 俊雄 鹿児島大学理工学研究科工学系特任教授  
富安 卓滋 鹿児島大学大学院理工学研究科教授  
薩摩川内市：八丸 尚 薩摩川内市市民安全部環境課長
  - (2) 事業者  
（公財）鹿児島県環境整備公社
  - (3) 事務局  
鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課
- 4 会次第
  - (1) 開会
  - (2) 議事
    - ア 廃棄物の搬入状況について
    - イ 埋立状況について
    - ウ 環境モニタリング実施状況について
  - (3) 埋立作業の実施状況確認（覆蓋施設内）
  - (4) 質疑応答
  - (5) その他
  - (6) 閉会
- 5 会議概要
  - (1) （公財）鹿児島県環境整備公社から，廃棄物の搬入状況，埋立状況，環境モニタリング実施状況について概況説明を行うとともに，覆蓋施設内で委員が埋立作業の実施状況を確認した。
  - (2) 委員会として，「エコパークかごしま」が安全に稼働していることを確認した。
- 6 主な質疑応答
  - ・ 雨が降った際の地下水の水位の変動はどうか。  
→ 水位は，上流側は安定しているが，下流側は雨が降ると上がってくる。処分場の下には地下水が溜まらないよう十分な地下水の放流が出来る能力の配管を敷設している。

- 建屋は出来てから10年が経つが、メンテナンス面などで問題はあるか。  
→ ファンなど鉄製の部分のさびについては修理や塗装などの対応を行っている。建物も含めて施設全体については定期的に点検を行っており、必要な補修については都度適切に対応している。

## 7 委員意見

- 埋立終了後、安定化するまでの管理について、この委員会の中で取り上げていただきたい。
- 埋立地の内部環境としては、安定化に向けて順調に進んでいる。
- 委員会の目的である環境保全の面からすると、生活環境保全上も支障がない状態で順調に運営されている。
- 廃止に向けたスケジュールと内容を検討する時期にきている。
- 順調に全てが進行していることが確認できた。
- 当委員会としては、この施設が安全に稼働していることを確認した。

## 8 資料

- (1) 廃棄物の搬入状況について
- (2) 埋立状況について
- (3) 環境モニタリング実施状況について



# 第16回エコパークかごしま安全監視委員会

## 会 次 第

日時：令和6年8月22日（木）午後2時～

場所：エコパークかごしま管理棟会議室等

1 開 会

2 議 事

(1) 廃棄物の搬入状況について

(2) 埋立状況について

(3) 環境モニタリング実施状況について

3 埋立作業の実施状況確認（覆蓋施設内）

4 質疑応答

5 その他

6 閉 会

第16回エコパークかごしま安全監視委員会 出席者名簿

区分	所属・職	氏名	出欠	備考
委員	川永野自治会	有馬純郎	○	
	〃	有馬茂	○	
	木場茶屋自治会	村山正己	○	
	〃	有馬文徳	○	
	百次大原野自治会	塘之口勇	×	
	〃	村尾實	○	
	東大谷自治会	岩月洋美	○	
	〃	福山達夫	○	
	鹿児島大学 名誉教授	北村良介	○	
	福岡大学 名誉教授	樋口壯太郎	○	
	鹿児島大学理工学研究科工学系 特任教授	本間俊雄	○	
	鹿児島大学大学院理工学研究科 教授	富安卓滋	○	
	薩摩川内市市民安全部 環境課長	八丸尚	○	

公社	(公財)鹿児島県環境整備公社 理事長	吉松孝二
	〃 専務理事兼事務局長	木場誠一
	〃 事務局次長兼総務課長	郡山研
	〃 業務課長	赤崎昭一
維持管理JV	大成・クボタ環境特定維持管理JV 総括責任者	鎌田励輝
	〃 水処理責任者	椀山卓弥
事務局	鹿児島県環境林務部 参事(公共関与処分場担当)	北里清亮
	鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課 主幹(公共関与処分場担当)	舞島正弘